

平成28年度 第2回農業大学校外部評価委員会

日 時 : 平成29年2月20日 (月) 10:00~

場 所 : 大分県立農業大学校 会議室

1 開会のことば

2 学校長あいさつ

3 委員長あいさつ

4 議事

(1) 平成28年度重点目標の取組状況及び自己評価について

運営方針1 活気あふれる学園づくり (基礎学力を備えた入学生の確保: 60名)

運営方針2 質の高い教育の提供 (全国農業大学校等プロジェクト発表大会出場1名1課題以上)

(日本農業技術検定3級以上取得者80%以上)

運営方針3 新規就農者の確保 (全学生・研修生の進路決定と就農率80%以上)

(2) 平成29年度に向けた取組概要

別 紙

(3) その他

5 閉会のことば

諸連絡

第2回 外部評価委員会名簿

1 外部評価委員

区 分	関係機関名	職 名	氏 名	備 考
教育関係者	大分県高等学校教育研究会農業部会	大分県立大分東高等学校長	田中 豊彦	委員長
生産者	大分県指導農業士会	会長	藤野 涉	副委員長
〃	大分県農業法人協会	会長	増田 徳義	
〃	地元女性農業者		古庄 京子	
卒業生	大分県立農業大学校同窓会	副会長	湯浅 正徳	
農業団体	大分県農業協同組合	常務(営農担当)	坂本 茂則	
行政	豊後大野市	農業振興課長	左右知新一	
〃	大分市	中部振興局生産流通部長	三浦 敏郎	

2 農業大学校

職 名	氏 名
校 長	重盛 進
副校長	永楽浩一郎
次長兼総務・学生課長	渡辺 正則
農学部長	太郎良健一
研修部長	草牧 資法
教務課・准教授	古庄 久輝

1 平成28年度 重点目標の取組状況及び評価について

重点目標	取組状況	達成状況	評価																																		
<p>運営方針1 活気あふれる学園づくり</p> <p>【数値目標】 基礎学力を備えた入学 生の確保：60名</p>	<p>1 平成29年度入学試験実施状況と合格者数 (1) 推薦入試と一般入試</p> <table border="1" data-bbox="465 316 1283 459"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施日</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>推薦入試</td> <td>10/26</td> <td>49名(14名)</td> <td>46名(13名)</td> </tr> <tr> <td>一般入試</td> <td>1/12</td> <td>8名(0名)</td> <td>8名(0名)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>57名(14名)</td> <td>54名(13名)</td> </tr> </tbody> </table> <p>()内は女子</p> <p>※県内農業系学科からの受験者33名(57.9%) 前年比±0 県立普通科等11名、(前年比+2)、私立・通信9名(前年比+3)、 県外高校1名、(前年比-1)4年制大学0名(前年比±0) 社会人3名(前年比+3)</p> <p>(2) 過去5年間の受験者数と入学者数 ※H29入学者数は未定</p> <table border="1" data-bbox="465 635 1283 730"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受験者数</td> <td>50名</td> <td>69名</td> <td>53名</td> <td>50名</td> <td>57名</td> </tr> <tr> <td>入学者数</td> <td>41名</td> <td>56名</td> <td>53名</td> <td>44名</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 二次募集を実施 募集期間 平成29年2月15日～3月8日 試験日 平成29年3月16日</p> <p>2 高校の進路選択(指導)への積極的な働きかけ (1) 県内全高校への学生募集 第1回目(公立46校・私立14校・通信制4校 計64校) 県内高校3年生に農大紹介リーフレット配布、進路ガイダンス要 請、オープンキャンパス案内 第2回目(64校)、第3回目(64校)第4回目(38校) 2回以降は学校案内・ポスター配布、受験案内等</p> <p>(2) 進路ガイダンス ・農大の学校説明 公立7校11回、私立1校1回、地区6(大分3回、日田、中津、 別府)計18回実施 ・職業説明 公立高校5校7回実施(農業系3校 普通科系2校)</p> <p>(3) 高大連携の強化 平成28年度地域産業を担う農林水産高校生育成事業 ・農業系高校1年生農大体験研修8校9学科 ・三重総合高校との高大連携 農大での実習 1年6回、2年4回、3年5回 三重総での出前授業 2年5回 農大プロジェクト発表会 2年39名、3年2名 計41名</p>		実施日	受験者数	合格者数	推薦入試	10/26	49名(14名)	46名(13名)	一般入試	1/12	8名(0名)	8名(0名)	計		57名(14名)	54名(13名)	年度	H25	H26	H27	H28	H29	受験者数	50名	69名	53名	50名	57名	入学者数	41名	56名	53名	44名		<p>○推薦、一般入試での合格者は54名。昨年と比べ受験者数7名、合格者数8名の増加。数値目標である定員60名は、未達成。 (推薦入試) ・合格者46名中、県内高校生は45名で90%以上を占める。 ・農業系高校からは、31名の合格者があり、受験者全体の63.0%を確保できた。 (大分東高校 受験者10名と最大) ・女子生徒の合格者は、13名で、昨年度より3名減少した。 ・「基礎学力」については、推薦入試の数学の平均点は63.4点と前年度より13.4点アップ。最低点は5点ダウンした。(25点⇒20点)数学得点90点以上の者が、昨年3名に対し、本年は14名。 (一般入試) ・受験者は8名であり、農業系2名、公立高校(普通科系)3名、社会人受験者3名であった。</p> <p>○高校訪問の強化(第4回昨年7校から31校増、2月に農業系高校の訪問を追加予定) ○オープンキャンパスへの参加者は、生徒(30名増)・保護者(2名増)とも拡大した。 ○Facebookの開設により、リアルタイムの情報提供が行われるようになった。</p>	<p>【自己評価】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 目標を完全に達成 ② 目標をほぼ達成(80%以上) 3 目標を未達成(50～80%) 4 目標を著しく未達成(50%以下) <p>【委員評価】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 目標を完全に達成 ② 目標をほぼ達成(80%以上) 3 目標を未達成(50～80%) 4 目標を著しく未達成(50%以下)
	実施日	受験者数	合格者数																																		
推薦入試	10/26	49名(14名)	46名(13名)																																		
一般入試	1/12	8名(0名)	8名(0名)																																		
計		57名(14名)	54名(13名)																																		
年度	H25	H26	H27	H28	H29																																
受験者数	50名	69名	53名	50名	57名																																
入学者数	41名	56名	53名	44名																																	

重点目標	取組状況	達成状況	評価
	<p>(4) オープンキャンパスへの参加者の拡大 第1回目(6/25) 55名(昨年53名) 第2回目(8/7) 63名(昨年35名) 計118名(昨年88名) 保護者:第1回24名、第2回27名 計51名(昨年49名) ※3年生参加者実数 73名(昨年58名)</p> <p>(5) 学校説明会への参加呼びかけ(高校進路・振興局担当者等を対象) 16校(公立14校、私立・通信制2校、計18名)、 振興局等10名</p> <p>(6) 「卒業生から後輩へのメッセージ」作成・配布 1年生母校(公立12校、3校)に配布</p> <p>(7) 受験に係る個別相談 高校生・保護者との進路相談(県内2件・県外1件)</p> <p>(8) 高校・振興局・市町村・JA・JRへの学生募集ポスター掲示依頼 高校64、振興局6、市町村18、JA等83、JR駅36</p> <p>3 広報活動の強化</p> <p>(1) ホームページの適時更新と充実 29件更新</p> <p>(2) Facebookの開設(8月開設) 96件(12月22日現在)</p> <p>(3) マスコミへのPR(12月22日現在) 新聞掲載記事4月以降14件、ラジオ1回 CATVの取材(豊後大野市8回)</p> <p>(4) 農大出張販売7回実施 農大出張直売所「みどりの風」(大分市中央町)7/28, 9/29, 2/3 犬飼「川の港祭り」7/2 野津町「ピンコロ朝市」7/17 県農林水産祭「おおいたみのりフェスタ」10/15,16 野上文化祭(九重町)11/26</p>		

重点目標	取組状況	達成状況	評価
<p>運営方針2 質の高い教育の提供</p> <p>【数値目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国農業大学校等プロジェクト発表大会出場1名1課題以上 ・日本農業技術検定3級以上取得者80%以上 	<p>1 プロジェクト研究の高度化と地域課題への対応</p> <p>(1) 農林水産研究指導センター・振興局との連携によるプロジェクト研究活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生プロジェクト(連携課題34課題)、水田：9課題 野菜：15課題 花き：2課題 果樹：5課題 畜産：3課題 ・2年生プロジェクト(連携課題31課題) 水田：11課題 野菜：9課題 花き：1課題 果樹：7課題 畜産：3課題 <p>(2) 研究成果の情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ハウスミカンにおける垣根仕立てによる早期多収生産技術の確立」(農研センター果樹グループ、東部振興局、杵築市森農園) ・「梨の流線型仕立て方法」(農研センター果樹グループ) ・「除角法の実践・普及」(東部振興局3戸、中部振興局2戸、豊肥振興局1戸、畜産担当普及員研修会) ・「あまねぎの品種選定」(全農、JAおおいた、広域普及員) ・「水稻奨励品種試験」(農研センター水田グループ) <p>(3) 平成28年度九州農業大学校等プロジェクト・意見発表会出場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト発表 「酪農女子にもできる！除角剤を用いた除角法の改善と普及」 総合畜産科 2年女子 「ハウスミカンにおける垣根仕立てによる早期多収生産技術の確立」 総合農産科果樹コース2年男子 ・意見発表：「葉物野菜の省力低コスト周年生産技術に託す私の夢」 総合農産科水田・野菜コース1年男子 <p>(4) ヤンマー学生懸賞論文・作文に応募、内3課題入賞</p> <p>作文の部：</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「米づくりで返す『ありがとう』」 総合農産科水田・野菜コース1年男子・・・金賞 ② 百姓の誇りを受け継ぐ」 総合農産科水田・野菜コース1年男子・・・銅賞 ③ 「芽ばえ」 総合農産科果樹コース1年女子・・・・・・銅賞 <p>(5) フラワーデザインコンテスト(花きコース)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第25回大分県フラワー装飾デザインコンテスト 1位(フラワー装飾技能士会会長賞)：1年女子 3位(日本フラワーデザイナー協会大分支部長賞)：2年女子 奨励賞：1年女子 	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト研究の高度化に向けた取組は、農研センターや振興局と連携した課題の取組が1年生で34課題実施できた。 ・研究成果として5課題、農研センターや各地域振興局に情報提供・実践、普及を行った ・プロジェクト・意見発表については全国大会出場なし。 ・ヤンマー学生懸賞論文・作文で3課題が入選した。 	<p>【自己評価】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 目標を完全に達成 2 目標をほぼ達成(80%以上) ③ 3 目標を未達成(50～80%) 4 目標を著しく未達成(50%以下) <p>【委員評価】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 目標を完全に達成 ② 2 目標をほぼ達成(80%以上) 3 目標を未達成(50～80%) 4 目標を著しく未達成(50%以下)

- ・2016NFD「第8回めじろんカップ」
- 1位（大分県知事賞）：2年女子
- 3位（日本フラワーデザイナー協会 理事長賞）：1年女子
- 4位（大分県芸術文化振興会議 理事長賞）：1年男子
- 5位（大分県職業能力開発協会 会長賞）：1年女子
- 10位（大分合同新聞社賞）：1年女子
- 11位（OBS大分放送賞）：1女子
- 14位（エフエム大分賞）：2年女子

2 農業法人等の期待に応えられる学生の育成

(1) 日本農業技術検定の合格者の向上（3級以上80%目標）

- ・H28 取得者数合計 3級18名 2級6名
 - ・技術検定取得者合計 3級62名 2級9名 計65名
- ※重複取得者有り

	3級以上取得率
H28 卒業生	31.5%
H29 卒生（現2年）	69.4%
H30 卒生（現1年）	68.4%

(2) 総合経営特別講座の実施 ⇒2年生7受講

- ・特別科目：企業経営論、アグリビジネス論、消費者ニーズとマーケティング、農業簿記、農業経営分析、農村社会学、研修（先進農家、市場流通）

- ・特に、農村社会学では分大学経済学部地域システム学科山浦准教授の講義（直売所運営）の中で、大分大学の学生との交流も図られた。

(3) JGAP公開講座の実施：7回

ICT推進：果樹ハウス内の環境の見える化

(4) 農業数学、基礎数学の充実

農業数学：2年生12名、1年生26名 基礎数学：1年生16名

基礎数学は専門講師を配置

(5) 編入学合格

徳島大学1名

・3級以上取得者

65/95名（69.1%）

重点目標	取組状況	達成状況	評価																																																																				
<p>運営方針3 新規就農者の確保</p> <p>【数値目標】 全学生・研修生の進路決定と就農率80%以上</p>	<p>1 農学部</p> <p>(1) 進路状況</p> <p>①進路内定状況(平成28年1月現在)</p> <table border="1" data-bbox="465 268 1319 384"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">進路内定</th> <th colspan="5">うち就農</th> <th rowspan="2">内定率</th> <th rowspan="2">就農率</th> </tr> <tr> <th>自営</th> <th>法人</th> <th>兼業</th> <th>研修</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学生</td> <td>49</td> <td>49</td> <td>4</td> <td>30</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>39</td> <td>100.0</td> <td>79.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>②農学部過去5年間の就農率(%)</p> <table border="1" data-bbox="465 411 1263 536"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就農人数</td> <td>33</td> <td>37</td> <td>35</td> <td>31</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>就農率</td> <td>70.2</td> <td>90.2</td> <td>79.5</td> <td>79.5</td> <td>76.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 就職支援及び進路先の開拓</p> <p>①進路コーディネーターによる農業法人との連携強化 学生支援と進路相談の随時実施 ・2年生対象：11/17・12/21 進路ガイダンス、2/9 社会人心構え講座 ・1年生対象：12/8～16 進路ガイダンス</p> <p>②農業法人との就職相談会を開催 開催日：平成28年5月18日、参加法人41法人(過去最高)</p> <p>③農業法人等でインターンシップの促進 ・農業法人：33名参加</p> <p>2 研修部</p> <p>(1) 進路状況(平成29年3月末見込)</p> <table border="1" data-bbox="465 847 1319 970"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">進路内定</th> <th colspan="5">うち就農</th> <th rowspan="2">内定率</th> <th rowspan="2">就農率</th> </tr> <tr> <th>自営</th> <th>法人</th> <th>兼業</th> <th>研修</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就農準備研修</td> <td>26</td> <td>26</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>21</td> <td>100</td> <td>80.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 振興局・関係団体との連携会の開催(5回) ・4/8、6/27、7/12、9/26、12/6、1/30(予定)</p> <p>(3) 法人等農家研修(6品目、7農家) ・イチゴ(5/24、12/16)、ピーマン(6/30)、ニラ(8/3)、トマト(9/1) 市場(10/22)、小ネギ(11/10)、白ネギ(11/15)</p> <p>(4) 農業法人との就職相談会(3会場、のべ34名参加) ・5/18 農業法人就職相談会(農大)13名参加 ・7/23 おおいた新規就農セミナー・相談会(大分市)2名参加 ・8/28 農業法人等合同就職説明会(大分市)1名参加 ・新規就農バスツアー(中部、北部、南部)計6名参加</p> <p>(5) 通信講座による就農への関心度向上</p> <p>①通信講座受講生の確保 ・各コース定員：20名、野菜コース6名、病虫害コース3名</p> <p>②就農体験セミナー、就農準備研修への誘導 ・就農体験セミナー参加者1名</p>		対象者	進路内定	うち就農					内定率	就農率	自営	法人	兼業	研修	計	学生	49	49	4	30	4	1	39	100.0	79.6	年度	H23	H24	H25	H26	H27	就農人数	33	37	35	31	42	就農率	70.2	90.2	79.5	79.5	76.4		対象者	進路内定	うち就農					内定率	就農率	自営	法人	兼業	研修	計	就農準備研修	26	26	8	9	0	4	21	100	80.8	<p>・全学生・研修生の進路決定と就農率80%以上の数値目標は、未達成。</p> <p>【農学部】 ・全員の進路決定。 ・就農率は、79.6%である。(兼業4名を含む) ・農業関連企業就職18.4%(JA、公社等9社) ・就農及び農業関連企業就職者合計 44名 89.8%</p> <p>【研修部】 ・現時点の内定者は15名であるが、未内定者については、就農活動に向けた支援を継続しており、3月末までには全員の進路が内定する見込である。</p> <p>・現時点の就農内定者は12名であるが、パート就農希望者等もあり、3月末には就農率80%以上を確保できる見込である。</p>	<p>【自己評価】</p> <p>1 目標を完全に達成</p> <p>② 目標をほぼ達成(80%以上)</p> <p>3 目標を未達成(50～80%)</p> <p>4 目標を著しく未達成(50%以下)</p> <p>【委員評価】</p> <p>① 目標を完全に達成</p> <p>2 目標をほぼ達成(80%以上)</p> <p>3 目標を未達成(50～80%)</p> <p>4 目標を著しく未達成(50%以下)</p>
	対象者				進路内定	うち就農						内定率	就農率																																																										
		自営	法人	兼業		研修	計																																																																
学生	49	49	4	30	4	1	39	100.0	79.6																																																														
年度	H23	H24	H25	H26	H27																																																																		
就農人数	33	37	35	31	42																																																																		
就農率	70.2	90.2	79.5	79.5	76.4																																																																		
	対象者	進路内定	うち就農					内定率	就農率																																																														
			自営	法人	兼業	研修	計																																																																
就農準備研修	26	26	8	9	0	4	21	100	80.8																																																														

